

社会科学習指導案

日 時 令和4年11月10日(木) 6校時

指導学級 第1学年2組(教室)

指導者 講師 佐藤 慶

I 単元名 3節 アフリカ州「発展に向けた課題」

(東書・新しい地理P94～P95)

II 指導に当たって

1 単元観

本単元は、中学校指導要領、地理分野の内容(2)「世界の様々な地域」のアフリカ州についてである。中項目「イ次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること」の「(ア)世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。」をねらいとしている。

この単元では、アフリカ州の自然や歴史、文化、産業の特色について、雨温図や分布図、写真などの資料を概観し、基本的な知識の習得、それらを活用してアフリカ州の地域的特色や課題を理解することができる。またそれらの地域的特色と関連付けて地球的課題の影響や要因を様々な地域や事象と関連付けて考察することができるように指導するための単元である。

2 生徒観(省略)

3 指導観

これまで、アジア州やヨーロッパ州など世界の諸地域を学ぶにあたって、気候や自然、人口、産業などに着目してその地域的特色を学習してきた。アフリカ州については、第1章「世界各地の人々の生活と環境」の「4 乾燥した土地に暮らす人々」で自然環境や暮らしについて学習している。

本単元の指導にあたっては、これまでの地域同様、自然や人口、産業に着目して地域的特色を理解するとともに、アフリカ州の様々な問題について、関心のある事象を自ら選択し、その問題の発生理由に対して解決策を考え、アフリカの現在置かれている状況を理解しながら、問題解決のためにどのような手段があるのかをグループで話し合い、考えさせる学習を展開したい。

以上を踏まえて、本単元の指導内容の定着を図るために以下のような手立てを講じる。

- ① これまでの地域同様，アフリカの学習に必要な資料やグラフを教師が準備して掲示し，生徒の興味・関心を引き立てる。
- ② アフリカで見られる様々な社会的事象を政治面や経済面などから多面的・多角的に考察し学習していく。生徒自身が探究したい問題について意欲的に取り組むために，資料や思考チャートを活用し，グループで共有する時間を設定することで単元について考えを深める。
- ③ 自分の考えをまとめるにあたり，プリントに書くことやタブレット端末を用いて文章で書く，思考チャートでまとめるなど，様々な方法を提示することで個別学習の最適化を行う。

4 単元の目標及び評価規準

(1) 目標

ア アフリカ州の発生する問題について地域的特色から理解できる。

(知識及び技能)

イ アフリカ州の, 表や写真の比較を通してアフリカの問題が発生する理由を考え，多面的・多角的に考察して表現できる。

(思考・判断・表現)

ウ アフリカ州において自らの学習を振り返りながら，自ら探究課題を追究し，将来のアフリカについてどのような結果になるのか予測できる。

(主体的に取り組む態度)

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
アフリカ州の問題について, 人口増加, 都市化, 環境問題などの視点から地域的特色を理解できる。	アフリカ州において表や写真の比較を通してアフリカの問題が発生する理由を考え, 多面的・多角的に考察し, 表現できる。	アフリカ州において自らの学習を振り返りながら, 考察することを通して主体的に探究課題を追究し, 現在の状況だけでなく, 将来のアフリカについてどのような結果になるのか予測できる。

5 指導・評価の計画（全4時間）

時間	題材名及び目標	主な学習活動	評価規準・評価方法			個別最適な学びの手立て
			知・理	思・判・表	態	
1	〔題材名〕 アフリカ州をながめて	・雨温図や地図を使い自然や人口について理解させるためノートに書く。	・地形や自然環境について理解できる。 (発言・記述)	・雨温図からどのような気候か予想できる。(発言・観察)		・自分の考えを書く際、教師が一律に指定せず、タブレットやワークシート等生徒が最適な方法でまとめさせる。 【ツールの個性化】
2	アフリカの産業と新たな開発	・アフリカで主に作られている作物を調べる。 ・アフリカのモノカルチャー経済の仕組みを押さえ、書く。		・産業の特徴を的確にとらえそれに対する課題についても見つけて説明できる。 (発言分析)	・アフリカで主に作られている作物を調べて書いている。(行動観察)	・アフリカの産業や経済について疑問を持ち、自ら課題を設定して書いてまとめることができる。 【発展課題学習】
3	発展に向けた課題（本時）	・資料などからアフリカの問題の発生原因について自分で仮説を立てて説明することができる。	・アフリカ州が抱える様々な問題について、都市化による人口増加、環境問題を踏まえて理解できている。 (発言分析・記述分析)	・アフリカの資料やグラフなどを用いて自分の考えを他者へ伝えることができる。 (行動観察・発言分析)		・ペアやグループなど状況に応じて課題解決に向けた学習形態の工夫を行う。 【学習形態】 ・単元全体の課題を分割しておき、生徒が課題を選択して学習する。 【課題選択学習】 ・アフリカで起

						<p>この問題について資料から選択し、問題の原因等を説明できる。</p> <p>【課題選択学習】</p>
--	--	--	--	--	--	--

4	<p>アフリカ州のまとめ</p>	<p>・前時で、アフリカの問題について解決策を見付け出すための話し合いを行い、まとめる。</p>	<p>・アフリカ州で国際的な支援が必要な背景や問題、支援策をまとめて振り返り、アフリカ州の地域的特色を理解できる。 (発言分析・記述分析)</p>	<p>・アフリカ州で国際的な支援が必要な背景を踏まえ、今後の具体的な支援策を多面的・多角的に考察し、説明できる。 (発言分析・記述分析)</p>	<p>・アフリカ州の単元を通して、アフリカが国際的な支援が必要な背景を踏まえて、今後の具体的な支援策を多面的・多角的に考察しようとしている。 (主体的な態度)</p>	<p>・ペアやグループなど状況に応じて課題解決に向けた学習形態の工夫を行う。 【学習形態】</p> <p>・単元全体の学習を振り返り、問題を解決し将来のアフリカの発展を予測できる。 【発展課題学習】</p>
---	------------------	--	---	--	---	---

Ⅲ 研究テーマとの関連

1 校内研究における教科等重点実践事項

本校の研究テーマ「自ら学び,考え,表現できる生徒の育成～「個別最適な学び」と「協働的な学び」のある授業づくりを通して～」を受けて,社会科の重点実践事項を「場面に応じたICTの活用を通して,自分の意見や考えを深め,他者にわかりやすく伝える表現力を育成する。」とした。

2 校内研究における取組の経緯

授業の導入部分で前時の復習を,小テストなどを行うことで確認し,学習課題を毎時間設定することで,授業に対する意欲付けを行っている。また,ペア学習やグループ学習での話し合いにより,他者との意見を共有することで,自分の考えを述べたり,相手の意見を聞くことで自分の考えとの相違点や同意点を確認することで深められるようにしている。さらにICTを活用して資料やグラフ,思考チャートなどを活用することで,自分の考えに根拠を持たせられるように工夫している。

Ⅳ 本時の指導

1 題材 アフリカ州「発展に向けた課題」

2 目標

アフリカの社会問題について,資料を作成して説明できる。

3 指導における工夫

研究の視点から考えた以下のような手立てを講じれば,本時の目標を達成することができると思われる。

(1)【視点1】「個別最適な学びによる授業づくりの工夫」

手立て②単元構想を見直し,発展課題学習や課題選択学習を取り入れることで,生徒の自ら学ぶ力を高める指導を行う。

・アフリカ州にみられる様々な問題について原因や背景を考えるために,生徒自身に取り組みたい課題を選択させることにより,自らの学ぶ力を高める。

(2)【視点2】「協働的な学びによる授業づくりの工夫」

手立て① 対話を豊かにするための発問や題材を吟味し,生徒が疑問や問題意識を持つような課題等を設定する。

・アフリカ州にみられる様々な問題について,資料など生徒自らが取捨選択し,問題意識を持って学習課題に取り組むことができる。

手立て③ ペアやグループなど、状況に応じ、課題解決に向けた学習の形態の工夫を行う。

・班での活動を通して、生徒同士の学び合いや意見の共有をし、アフリカで起こっている様々な問題について根拠を持って説明することができ、議論を深めることができる。

4 指導過程（別紙）

5 評価

観 点	評 価 規 準	生徒への支援
主体的に取り組む態度	<p>アフリカで起こる問題に対して解決策を考え、自分で調べたことをまとめようとしている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〔Aの状況〕</p> <p>アフリカの様々な問題に対して対策や支援について考えることができる。</p> </div>	<p>【知識・地図などの活用】の値が60点以上の生徒</p> <p>アフリカの問題や解決策について今後どのようにするべきか自分の意見を述べさせる。</p>
		<p>【知識・地図などの活用】の値が40点以下の生徒</p> <p>教科書や資料のどこを参考にすべきかヒントを与え意見を書かせる。</p>
思考・判断・表現	<p>思考チャートや文章を用いてアフリカの問題を自分なりにまとめ、表現できる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〔Aの状況〕</p> <p>アフリカの問題をまとめる上で最も適切な方法を選び、説明できる。</p> </div>	<p>【背景や課題について自分で考える力】の値が25点以上の生徒</p> <p>自分の意見に根拠付けや社会的事象を関連付ける方法があることを教える。</p>
		<p>【背景や課題について自分で考える力】の値が15点以下の生徒</p> <p>文章でまとめても構わないことを指示する。思考チャートのまとめ方を指導する。</p>

6 板書計画

学習課題	スクリーン (プロジェクターで映し出す)
アフリカの社会問題について資料を作成し説明しよう。	

* プロジェクター，ロイロノートの使用

7 資料（別紙）

- (1) 教科書 東京書籍 新しい地理
- (2) 参考資料

IV-4 指導過程

段階	生徒の学習活動			教師の支援	
	学習活動	予想される反応・動き	形態	◇支援・◆留意点 ・【5つの提言】・資料	評価 (観点) <方法>
導入 5分	1 前時の学習内容を確認する。	・前時の学習内容を振り返る。 「チョコレート」 「カカオの農場で働いている様子」	一斉	◇写真を提示し、何の写真か発問する。 発問 「これは何でしょうか」 「何をしている様子でしょうか」	
	2 本時の学習内容を確認する。	・賃金が低い ・モノカルチャー経済	一斉	◆これにはどのような問題があったか聞く。 ・本時の授業の流れをロイロノートで示す。 ・本時の学習課題について触れる。 ◆見せたい資料はあらかじめロイロノートの資料箱に入れておく。	
展開 35分	3 アフリカの社会問題について、自分で興味のある写真を選び仮説を立てる。	・仮説をロイロノートに書く。	個	・周りを自由に移動して進めても良い。 ◇「～だから～だろう」という形で書かせる。 ◆ロイロノートでプレゼン形式にまとめさせる。	・アフリカで起こっている問題や課題についてまとめる際、他者と意見を交えることや適切な資料を自分で判断しプレゼン資料を作成しようとしている。 (主体的な態度)
	4 アフリカの問題について発生原因を考えて、立てた仮説について正しいか、タブレット端末や関連となる	・アフリカの問題についてインターネットを引用したり、参考にしてロイロノートに書く。	個	◇アフリカの問題について、発生原因など個人で調べて書かせる。 視点1②	・アフリカの問題について自分で探し、書くことができる。 (知識・技能) 〈ロイロノート〉

<p>資料を探し、自分の言葉でまとめる。</p> <p>5 ロイロノート画面で共有し、他のまとめを参考にしてアフリカの問題について考えを深める。</p>	<p>生徒の予想される発言 「同じ国なのに建物の様子や環境が違うのは、貧富の差があるからだろう」</p> <p>「この写真は同じ場所かな。同じような写真が他にも出てくるか調べてみよう。」</p> <p>・仮説を裏付ける資料を貼り付けたりしてスライドを作成していく。</p> <p>・ロイロノートの画面を共有する。</p> <p>・問題点を発表した後、他者の意見との相違点を考えて、気付いたことがある場合は書く。</p> <p>・それらがどのような面からの問題なのか分けてもらう。</p> <p>・環境面 ・産業面 ・民族面 など</p>	<p>一斉</p>	<p>◇タブレット端末でインターネットを活用し、調べてもよいことを話す。</p> <p>視点1②</p> <p>◆資料の選定のルールを細かく決めておく。</p> <p>・写真や図は適切な表現やグラフで描かれているものを選ぶ。</p> <p>視点2①</p> <p>◆1つの課題について早く終わった生徒には、机間巡視の際に確認し深められそうな所はないかアドバイスする。</p> <p>◇何人かにどのようなことが問題点か発表してもらう。</p> <p>◇タブレット端末に映し出された他者の意見と自分の意見を比較させる。</p> <p>・比較して気になる点などがある場合は教師や他者に聞きに行き、考えを深める。</p> <p>視点2③【提言④】</p>	<p>・アフリカの問題について他者の意見を聞いて、自分の調べた内容と比較して考えることができる。</p> <p>(思考・判断・表現)</p> <p>〈ロイロノート〉</p> <p>・他者の意見を参考に自分の書いた意見について根拠を明確にして書くことができる。</p> <p>(知識・技能)</p> <p>〈ロイロノート〉</p> <p>・他者の意見を聞いて自分の作成したプレゼン資料を見直し、他者に分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>(思考・判断・表現)</p> <p>〈ロイロノート〉</p>
--	---	-----------	--	--

<p>終 結 10 分</p>	<p>6 本時の学習を振り返り、自己評価をする。</p>	<p>・自分の作ったプレゼン資料について工夫したことや、次時に向けての改善点をロイロノートに送る。</p>	<p>一斉</p>	<p>◇次時の学習について伝える。 ・本時で学習したことを次時でグループを分けて解決策を考えていき、まとめることを伝える。</p>	<p>・この時間で学習したことに対して自己評価をし、次時に繋げようとしている。 (主体的な態度) 〈ロイロノート〉</p>
----------------------------------	----------------------------------	---	-----------	---	---